



主な掲載内容

< 2・3面 > STOP!住宅火災 電気コード等による火災に要注意! エアゾール缶等の火災に要注意!
ご存知ですか? 防災物品と防災製品
< 4面 > 知っておこう!通報の仕組み 秋の火災予防運動 ミニコラム プレゼントコーナー

住宅火災から命を守るために!

あなたと家族の命を守る!

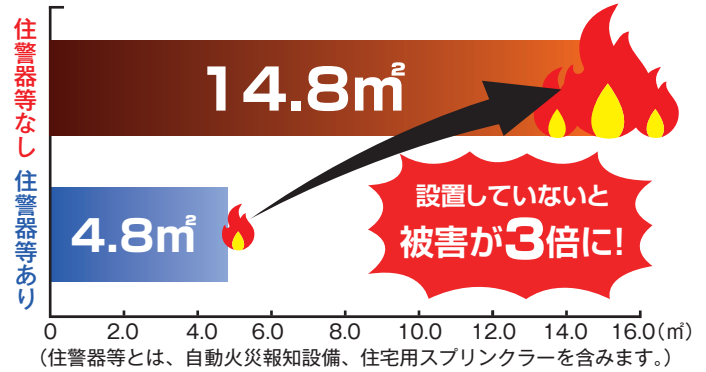
住宅用火災警報器

の設置は、義務づけられています。



東京都では、平成16年に住宅用火災警報器の設置が条例で定められ、平成22年より、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられています。いまだに設置していない世帯が約2割あります。

火災1件あたりの平均延焼面積(燃え広がった面積)を比較すると、住宅用火災警報器を設置していない住宅は約3倍も多く燃え広がります。火災の発生を少しでも早く発見し、被害を少なくするためにも住宅用火災警報器を設置して、もしもの時に備えましょう。



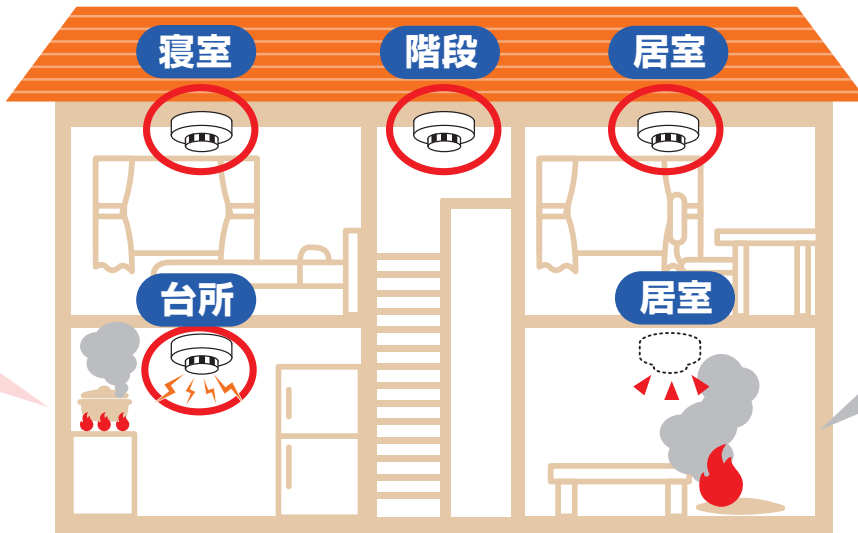
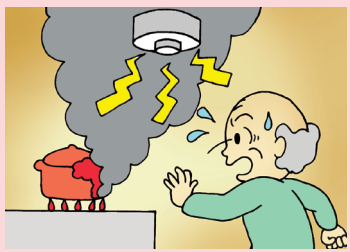
すべての居室・台所・階段に設置しましょう!

火災はいつ、どこで起こるか分かりません。すべての居室、台所、階段に設置する必要があります。



設置してよかった!

男性(70代)は、鍋を火にかけて寝込んでしまったが、警報音で目が覚め火災を防ぐ事ができた。



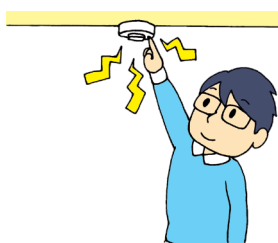
設置していれば...
男性(80代)は、タバコの火種が座布団に落ちた事に気づかず就寝。住宅5棟を巻き込む火災に。



いざという時のために、日頃から維持・管理をしましょう!

作動確認

正常に作動するか、定期的に点検をしましょう。音が鳴らない場合は、電池切れか機器の故障が考えられます。詳しくは製品の取扱説明書をご覧ください。



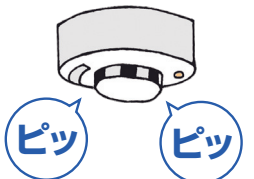
お手入れ

ホコリが付くと火災を感知しなくなる危険性があります。汚れが目立ったら乾いた布で、台所のひどい油污は、せっけん水に浸した布を十分絞ってからふき取りましょう。



電池・機器本体の交換

電池切れの場合は、音声又は短い音が一定の間隔で鳴ります。電池又は機器本体の交換をしてください。住宅用火災警報器にも寿命があります。電子部品の劣化等により、火災を感知する機能が低下するので、設置後10年を目安に交換をおすすめしています。



住宅用火災警報器の交換時期に注意しましょう。設置から10年が交換の目安です!

住宅火災の死者ゼロへ!

STOP! 住宅火災

住宅火災死者発生原因ワースト3

たばこ・ストーブ・こんろで約5割!

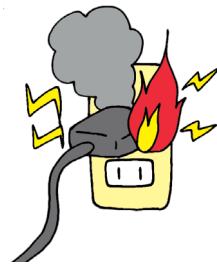
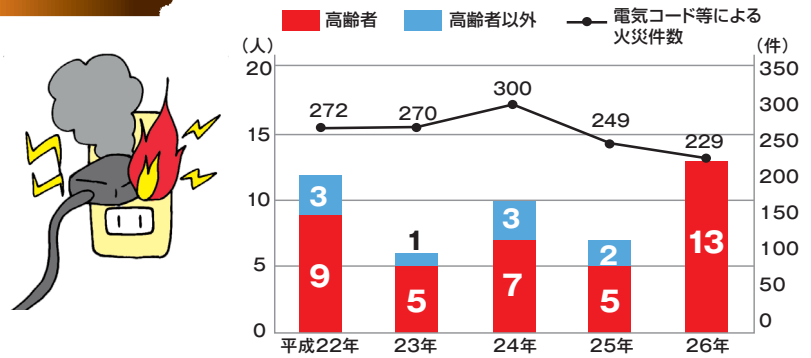
平成26年中の東京消防庁管内における住宅火災による死者のうち65歳以上の高齢者の割合は8割以上で、年々増えています。高齢者は、火災に気づくのが遅れたり、避難に時間がかかることが多く、被害が大きくなる可能性があります。日頃から火災予防に努めましょう。

電気コード等による火災に要注意!

電気コード等による火災の死者数が増えています

平成26年中の、住宅における電気コードのショートやトラッキング等が原因の火災による死者は、過去5年間で最も多く、13人発生し、そのすべてが高齢者でした。コンセント部分のホコリ(トラッキング現象を引き起こす原因)や電気コードの折れ曲がり、束ねての使用は火災の原因となり非常に危険です。暮らしの中でよく使う電気製品は、正しく使うように心がけましょう。

住宅火災における電気コード等による火災件数・死者数



火災事例:01



電気コードがショートして発火!

居室の床面に置いていた延長コードが、書類ラックのキャスターに長年踏みつけられたため、被覆が損傷してショートして出火した。

火災事例:02



金属の接触部が過熱して発火!

壁付コンセントに接続されているテーブルタップの差し刃が、完全に差込まれていない状態で電気を使用していたため、接触部が過熱し出火した。

出火防止ポイント

- 電気コードの上にものをのせない。
- 電気コードは束ねた状態で使用しない。
- テーブルタップは、決められた容量以上で使用しない。
- 電気機器を動かす時には電気コードを傷つけないよう注意する。
- 古い電気コード等は交換し、自分では改造しない。
- 電源プラグや電気コードの清掃・点検をする。

ご存知ですか? 防災物品と防災製品

高層マンションでは

防災物品の使用が義務づけられています。

高さが31mを超える高層マンションでは、火災予防のため、居住している階数に関係なく、防災物品(防災性能のあるカーテン、じゅうたんなど)の使用が消防法で義務づけられています。

消防庁登録番号



防災物品には防災物品ラベルがついています。確認してみましょう!

防災物品



非防災物品

ストーブを使用した燃焼比較実験です。防災物品のカーテンは容易に燃え広がりにません。

1位 たばこ

たばこの消し忘れなどで寝具に着火し、一酸化炭素など有害ガス中毒で命を落とすケースがあります。

出火防止ポイント

- ☑ 寝たばこは絶対にしない
- ☑ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意
- ☑ 吸い殻を灰皿にためない
- ☑ 吸い殻は水で完全に消してから捨てる
- ☑ 火種を落とさないように決まった場所で喫煙する
- ☑ 寝具を防災製品にする

2位 ストーブ

ストーブに寝具等が接して起こる火災が多発しています。ストーブ火災で亡くなる方の多くは高齢者です。

出火防止ポイント

- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 外出時、就寝時は必ず消す
- ☑ 洗濯物を乾かすために使用しない
- ☑ 必ず消してから給油する
- ☑ 電気ストーブも石油ストーブ等と同様に注意して使用する

3位 こんろ

こんろ火災の大半は、使用中に「放置する・忘れる」が占め、着衣着火も多発しています。

出火防止ポイント

- ☑ 調理中にその場を離れない
- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 安全機能(Siセンサー)付きコンロを使用する
- ☑ 火が鍋底からはみ出ないように調節する
- ☑ 防災製品のエプロンやアームカバーを使用する

エアゾール缶等の火災に要注意!

簡易型ガスこんろや暖房器具を使用する機会が増える冬季に、エアゾール缶等の火災が多く発生しています

エアゾール缶等に係る火災は、平成22年～平成26年までの5年間で699件発生しており、平成26年では121件発生しています。121件中29件(24.0%)が、中身を使い切らないで廃棄のために穴をあけたことにより出火しています。



エアゾール缶等とは

可燃性ガスを噴射剤とした整髪剤、消臭剤、パーツクリーナー等のエアゾール缶と簡易型ガスこんろの燃料ポンベを合わせています。



火災事例:01



廃棄のため、台所の流し台で中身が残っているエアゾール缶に穴をあけたところ、使用していた湯沸器の炎が、エアゾール缶から噴出した可燃性ガスに引火し出火した。

火災事例:02



簡易型ガスこんろを2台並べて、鉄板を置いて使用したため、燃料ポンベが過熱されて破裂し出火した。



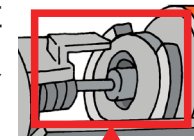
火災事例:03



切り込みと突起部分が合っていない危険な状態!

切り込み 突起部分

簡易型ガスこんろに燃料ポンベを正しく装着しなかったため、漏れたガスに引火し出火した。



切り込みと突起部分を合わせて装着

出火防止ポイント

- ☑ エアゾール缶等はガステーブルや暖房器具の上やそばなど、高温となる場所には置かない。
- ☑ エアゾール缶等を廃棄する場合は、必ず中身を使い切り、各区市町村が指定する廃棄方法に従って捨てる。
- ☑ 簡易型ガスこんろに燃料ポンベを取り付ける際は、取扱説明書をよく読み、燃料ポンベ容器ガイドの切り込み部分を本体容器受けガイドの突起部分に正しく合わせて取り付ける。

火災による死者を減らすため、防災物品や防災製品を使いましょう



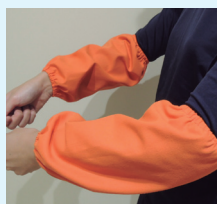
防災製品

の使用を推奨しています。

防災製品(防災性能のある寝具類やエプロンなど)は、火災の被害軽減に、大変有効です。



エプロン



アームカバー



防災製品には防災製品ラベルがついています。確認しましょう!

一人暮らしのお年寄りへのプレゼントにも!

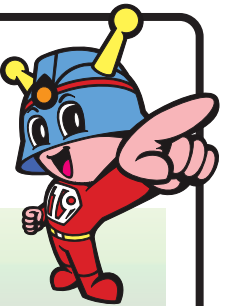


割烹着による燃焼比較実験です。防災製品の割烹着は容易に燃え広がりにません。

平成27年 秋の火災予防運動
11月9日(月)～11月15日(日)まで



知っておこう! 通報の仕組み



119番通報

119番はあわてず、はっきり、正確に!!

119番

119番通報の際に、「火事ですか? 救急ですか?」をはじめ、必要な情報をおたずねします。



災害救急情報センター



多摩災害救急情報センター (立川市泉町)

災害救急情報センター (千代田区大手町)



東京消防庁管内(稲城市及び島しょ地域を除く東京都全域)の119番通報は、最寄りの消防署ではなく、都内2カ所に設置している「災害救急情報センター」につながります。通報を受けた災害救急情報センターは、災害現場近くの消防隊や救急隊に指令します。

出動指令

出動

災害現場へは、出動指令を受けた近くの消防隊や救急隊が出動します。



救急相談センター

病院? 救急車? 迷ったら #7119

つながらない場合は...

23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323



おなか痛いけど、どこの病院に行けばいいんだろう?



家族が急な発熱。病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきかわからない...

- 救急相談センターの主なサービス**
- 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス
 - 受診の必要性に関するアドバイス
 - 医療機関案内

救急相談として受けられない内容

- 健康相談
- 医薬品情報に関すること
- セカンドオピニオンに関すること



突然の激しい頭痛や、急な息切れ、呼吸困難などの症状がみられたら

ためらわず **119** 通報をして下さい。

自動音声ガイダンス

迷ったら

医療機関をお探しの方 **1**

迷ったら

救急相談をご希望の方 **2**

※自動音声ガイダンスの途中でも番号操作は可能です。番号による応答がない場合は同内容を1回繰り返したのち、**1**につながります。

救急相談センター

24時間受付 (年中無休)



救急相談 通信員
医療機関案内



救急相談 看護師
救急相談の対応



救急相談 医師
相談業務における医学的判断プロセスの監督と最終決定

救急相談は、日本救急医学会の監修により東京都医師会が編集したプロトコルに基づいて相談看護師が対応しています。また常駐している医師(救急相談医)が必要に応じて助言を行い、医学的見地に基づいた質の高い救急相談対応を行っています。

医療機関案内



緊急性がない

救急車による搬送



緊急性がある

福祉保健局等が開設する窓口を案内



救急相談以外の相談

ミニコラム

知ってますか? 出初式のルーツ

新春行事の一つになっている消防出初式の起源は、遠く万治2(1659)年にさかのぼります。明暦の大火(1657年)により焦土と化した江戸において、2年後の万治2年1月4日、時の老中稲葉伊予守正則が、定火消総勢4隊を率いて、上野東照宮前で「出初」(出動初め)と称し氣勢をあげました。このことは、復興作業等でややもすれば絶望的な状態にあった江戸市民に、大きな希望と信頼を与えました。こうして「出初」は毎年1月4日上野東照宮で行われることとなり、次第に儀式化され、恒例行事となって今日の出初式に受け継がれています。



平成28年東京消防出初式

新たに発隊する航空消防救助機動部隊(エアハイパーレスキュー)の初披露も行います。

開催日時 平成28年1月6日(水) 9時30分から

場所 東京ビッグサイト(江東区有明)

※今回から式典会場を東展示場東側埋立地に変更します。NHK総合テレビにて放送予定



秋の火災予防運動 11/9~11/15

ポスターにご登場いただいた女優の高島礼子さんからのコメントをご紹介します。

「今回、秋の火災予防運動のポスターモデル、一日消防署長をさせていただくことになりました。本物の制服を着ると、東京消防庁の方々の使命感を感じ、身の引き締まる思いがしました。これからの時季は、空気が乾燥して火災が発生しやすくなるので、みなさん十分注意してくださいね!」



お楽しみ プレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で**119名**様に、「東京消防庁オリジナルスタイリッシュクロック」をプレゼント!!

〈応募方法〉はがきに ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤職業 ⑥広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。

〒100-8119(住所不要)東京消防庁広報課「広報とうきょう消防」編集担当

〈締切〉平成27年11月9日(月)必着(応募はお1人様につき1枚といたします。)

〈当選発表〉プレゼントの発送をもって発表といたします。

※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選及びアンケート集計事務にのみ使用いたします。

前回(第18号)プレゼントコーナーへのたくさんのご応募ありがとうございました。



※色は選べません。

